

1日の流れ



すみれ組 (5歳児)

毎日の生活の中で自主性や自立性が育つ。さらに集団での活動も充実し、決まりの意味も理解できる。社会性がめざましく育つことに留意しながら、子どもの生活を援助していくことが大切である。

時間	項目	保育内容及び配慮事項
7:00	開園 排泄 室内遊び	視診、問診、触診、保護者との連絡 決められた場所にカバンをかけ、ノートを出す。 排泄の後始末を上手にする。
8:00	戸外遊び	室内や園庭の清掃を保育士と一緒にする。
9:00	朝のお集まり	晴天の日は運動場で体操やかけっこ、運動遊びを行う
10:00	クラス活動 朝のごあいさつ 音楽、リズム活動 運動遊び	季節の歌を歌い、出席をとり、朝のごあいさつをする。 絵本や紙芝居、童話などに親しみ、その面白さがわかって、想像して楽しむ。 音楽に親しみ、聞いたり歌ったり、踊ったり、楽器を弾いたりして楽しさを味わう。
11:00	絵画、工作など 戸外遊び	走る、跳ぶ、登るなど全身運動を取り入れた平均台やマット運動をする。 様々な素材や用具を使って、好きなように描いたり、扱ったり、形を作ったりして工夫して楽しむ。 外で十分に体を動かして、簡単な決まりを作り出したりして、友達と一緒に遊びを発展させる。
12:00	昼食	食事の準備、手洗い 食事は、体と食物の関係に関心を持ち、楽しい雰囲気の中でとれるように配慮する。
13:00	お片づけ、 絵本、紙芝居 休息、午睡	食後のお片づけなど、保育士と一緒にする。 適切な午睡により心身の疲れを癒し、集団生活による緊張を緩和する。
14:00		食事、排泄、睡眠、衣服の着脱などの生活に必要な基本的な身につくようにする。
15:00	おやつ	楽しんで間食をとることができるようにする。
16:00	お帰りのご挨拶 あそび お迎え順に降園	季節の歌や色々な歌を楽しく歌ったり、絵本を見たりする。 ノートをカバンになおし、お帰りの準備をする。 お帰りの歌を歌いご挨拶をする。 共同の遊具や用具を譲り合って使い、異年齢の子どもと関わりを深め、思いやりやいたわりの気持ちを持つ。
17:00		玩具を貸したり、借りたり、順番を待ったり交代したり、決まりを守って遊ぶようにする。
18:00		

※短時間保育のお子様は、8時30分から16時30分までの保育時間となります。

一日の流れ

きく組（4歳児）



友達存在をしっかりと意識できるようになる。友達といっしょに行動することを喜ぶ一方で、けんかをはじめ人間関係に悩むときでもあるので、集団生活の展開に留意する。また、心の成長も著しく、自然物への興味・関心を通じた感性の育ちに注目しなければならない。

時間	項目	保育内容及び配慮事項
7:00	開園	視診、問診、触診、保護者との連絡 決められた場所にカバンをかけ、ノートを出す。
8:00	排泄 室内遊び 戸外遊び	排泄やその後の始末などは、ほとんど自分ですが、必要な援助は行う。 友達と生活する中で、決まりの大切さに気づき守ろうとする。
9:00	朝のお集まり	晴天の日は運動場で体操やかけっこ、運動遊びを行う
10:00	クラス活動 朝のごあいさつ 音楽、リズム活動 運動遊び	季節の歌を歌い、出席をとり、朝のごあいさつをする。 絵本や紙芝居、童話などを読み聞かせてもらい、イメージを広げる。 音楽に親しみ、聞いたり歌ったり、体を動かしたり、楽器を鳴らして楽しむ。
11:00	絵画、工作など 戸外遊び	走る、跳ぶ、登るなど全身運動を取り入れた平均台やマット運動をする。 様々な素材や用具を使って、好きなように描いたり、扱ったり、形を作ったりして遊ぶ。 外で十分に体を動かして、決まりを守り遊ぶ。
12:00	昼食	食事の準備、手洗い 食事は、食べ慣れないものや、嫌いなものでも少しずつ食べるようにし、楽しい雰囲気の中でとれるように配慮する。
13:00	お片づけ、 絵本、紙芝居 休息、午睡	食後のお片づけなど、保育士のお手伝いをする。 嫌がるときもあるが、保育士が言葉をかけることにより午睡や休息をする。
14:00		食事、排泄、睡眠、衣服の着脱などの生活に必要な基本的な身につくようにする。
15:00	おやつ	楽しんで間食をとることができるようにする。
16:00	お帰りのご挨拶 あそび お迎え順に降園	季節の歌や色々な歌を楽しく歌ったり、絵本を見たりする。 ノートをカバンになおし、お帰りの準備をする。 お帰りの歌を歌いご挨拶をする。 危険なものや場所についてわかり、遊具などの使い方に気をつけて遊ぶ。 玩具を貸したり、借りたり、順番を待ったり交代したり、決まりを守って遊ぶようにする。
17:00		
18:00		

※短時間保育のお子様は、8時30分から16時30分までの保育時間となります。

一日の流れ

ゆり組 (3歳児)



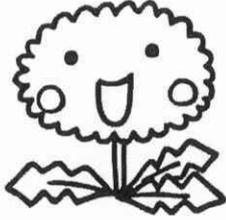
心身ともにめざましい発育発達を示すときであり、それだけに丁寧な対応が求められる。自我がはっきりしてくるものの、うまく表現や行動に表すことができないところもあり、一人一人の発達に注目しながら、優しく受け止める配慮を欠かしてはならない。

時間	項目	保育内容及び配慮事項
7:00	開園 排泄 室内遊び	視診、問診、触診、保護者との連絡 決められた場所にカバンをかけ、ノートを出す。 便所には適宜一人で行き、排尿・排便を自分でする。 但し、適切な援助をするように配慮する
8:00	戸外遊び	
9:00	朝のお集まり	晴天の日は運動場で体操やかけっこ、運動遊びを行う
10:00	クラス活動 朝のごあいさつ 音楽、リズム活動	季節の歌を歌い、出席をとり、朝のごあいさつをする。 絵本や紙芝居、童話などの内容がわかり、イメージを持って楽しんで聞く。 音楽に親しみ、聞いたり歌ったり、体を動かしたり、簡単なリズム楽器を鳴らしたりして楽しむ。
11:00	運動遊び 絵画、工作など 戸外遊び	走る、跳ぶ、登るなど全身運動を取り入れた平均台やマット運動をする。 様々な素材や用具を使って、好きなように描いたり、扱ったり、形を作ったりして遊ぶ。 外で十分に体を動かして、簡単な決まりを守り遊ぶ。
12:00	昼食	食事の準備、手洗い 食事は、摂取量に個人差が生じたり、偏食が出やすいので、一人一人の心身の状態を把握し、楽しい雰囲気の中でとれるように配慮する。
13:00	お片づけ、 絵本、紙芝居 休息、午睡	食後のお片づけなど、保育士のお手伝いを喜んでするように導く。 午睡など適切な休息をとらせ、心身の疲れを癒し、集団生活による緊張を緩和する。
14:00		食事、排泄、睡眠、衣服の着脱などの生活に必要な基本的な身につくようにする。
15:00	おやつ	楽しんで間食をとることができるようにする。
16:00	お帰りのご挨拶 あそび お迎え順に降園	季節の歌や色々な歌を楽しく歌ったり、絵本を見たりする。 連絡帳をカバンになおし、お帰りの準備をする。 お帰りの歌を歌いご挨拶をする。 友達とごっこ遊びを楽しんだり、年上の友達と遊んでもらったり、模倣して遊ぶ。
17:00		玩具を貸したり、借りたり、順番を待ったり交代したり、決まりを守って遊ぶようにする。
18:00		

※短時間保育のお子様は、8時30分から16時30分までの保育時間となります。

1日の流れ

たんぽぽ組（2歳児）



自分で何でもやろうとするが、時には甘えたり、思い通りにいかないとかんしゃくを起こすなど感情が揺れ動く時期でもあります。それは自我の順調な育ちであることを理解して、一人一人の気持ちを受け止め、さりげなく援助していく。

時間	項目	保育内容及び配慮事項
7:00	開園	視診、問診、触診、保護者との連絡 カバンをかけたり、ノートを出したり少しずつ自分で行う。 (ひもをつけた手拭タオルの用意)
8:00	排泄	保育士が見守る中で自分で排泄する。 (着脱しやすい服装にする)
9:00	おやつ 絵本、歌、戸外あそび	走る、跳ぶ、登るなど全身運動をとり入れた運動遊びをする。 砂、水、土、紙などの素材に触れて楽しむ。(プール、砂場あそびなど) なぐりがき、粘土などを取り入れる。
10:00	お絵かき等	季節の歌などを歌ったり、絵本や紙芝居を見て、繰り返しの言葉の模倣を楽しむ。
11:00	排泄 昼食	保育士の手を借りながら、少しずつ自分で手を洗う。 楽しい雰囲気の中で、自分で食べる気持ちを持たせ、嫌いなものでも少しずつ食べられるようにする。食欲のない場合は無理強いをしない。
12:00	排泄 絵本 午睡	午睡の前には、排泄に誘う。 静かな雰囲気の中で絵本を見たりして、安心して午睡ができるようにする。
13:00		
14:00	排泄	目覚めた後には、排泄に誘う。 衣類、身の回りを清潔に保ち、着替えを行う。その際、手伝ってもらいながら一人で着るようになる。
15:00	おやつ 絵本 お帰りのお歌	楽しい雰囲気の中でおやつをいただく。 季節の歌や色々な歌を、楽しく歌ったり、絵本を見たり手遊びをして楽しむ。
16:00	ごあいさつ あそび	お帰りのごあいさつをする ごっこ遊びをしたり、ブロック遊びをして他児とのかかわりを多くもつようにする。その際必要な仲立ちを、保育士は行う。
17:00	お迎え順に降園	
18:00		

※短時間保育のお子様は、8時30分から16時30分までの保育時間となります。

一日の流れ

ちゅうりっぷ組 (1 歳児)



自分の気持ちをうまく言葉で表現できないことや、思い通りにいかないことで、時には大人が困るようなことをすることも発育・発達過程であると理解して対応する。大人に受け入れられる事により、自発性、探索意欲が高まるという事に留意する。

時間	項目	保育内容及び配慮事項
7:00	開園	視診, 問診, 触診, 保護者との連絡
8:00	排泄	ひとりひとりの排尿間隔を知り、オムツが汚れていないときに便器にすわらせ、うまく排尿できたときはほめる事を繰り返し、便器での排泄に慣れるようにする。
9:00	絵本, お歌等	保育士といっしょに歌ったり簡単な手遊びをしたり、体を動かして遊ぶ。絵本を保育士と一緒に見ながら、簡単な言葉の繰り返しや模倣をして遊ぶ。
10:00	おやつ 散歩, 戸外あそび	フルーツなどの朝のおやつをいただく。 登る、降りる、跳ぶ、くぐる、押す、引っ張るなどの運動を取り入れた遊びや、つまむ、転がすなど手や指を使う遊びを楽しむ。 保育士に見守られ、外遊び、ひとり遊びを楽しむ。
11:00	昼食	食事の前後や汚れたときは、顔や手を拭いて、きれいになった快さを感じることができるようにする。(食事用のエプロンをご用意ください。)
12:00	排泄 絵本 午睡	スプーンを使って一人で食べようとする気持ちを持つようにする。 楽しい雰囲気の中で、昼食が食べられるようにする。 食欲のない場合は無理強いをしない。
13:00		午睡の前には、排泄に誘いできたときにはほめる。 静かな雰囲気の中で絵本を見たりして、安心して午睡ができるようにする。
14:00	排泄	目覚めた後には、排泄に誘いできたときはほめる。 衣類、身の回りを清潔に保ち、着替えを行う。その際、優しい言葉かけと援助で、着脱に興味をもつようにする。(着脱しやすい服装にする。)
15:00	おやつ 絵本 お帰りのお歌 ごあいさつ	楽しい雰囲気の中でおやつをいただく。 お帰りの歌や季節の歌を、いっしょに歌ったり、絵本を見たり手遊びをして、模倣することを楽しむ。
16:00	あそび お迎え順に降園	一日の疲れがでやすいので、ひとりひとりの甘えなどの依存欲求を満たし情緒の安定を図る。
17:00		
18:00		

※短時間保育のお子様は、8時30分から16時30分までの保育時間となります。

一日の流れ

もも組 (0 歳児)



保育士との関わりを基盤に歩行や言語の獲得に向けて著しく発達するので一人ひとりの欲求に応え、応答的に関わるようにする。
家庭との連絡を密にし、一人ひとりの生活リズムを尊重し、一日 24 時間を視野に入れた保育を心がけ、生活が安定するようにする。

時間	項目	保育内容及び配慮事項
7:00	開園	視診、問診、触診、保護者との連絡 (連絡帳への記入を毎日お願いします。)
8:00	おむつ交換(随時) 授乳(随時) 検温	一人一人の排尿間隔を把握しながら、オムツが汚れたら優しく言葉をかけこまめに取り替え、きれいになった心地よさを感じることができるようにする。 (1日に必要と思われるオムツをご用意ください。)
9:00	絵本、お歌、散歩、あそび等	保育士の歌を楽しんで聞いたり、歌やリズムにあわせ手足や体を動かして楽しむ。 きれいな色彩のものや身近なものの絵本を見る。 保育士に見守られて、玩具や身の回りのものでひとり遊びを十分楽しむ。 子どもの状態に応じて散歩や戸外遊びを取り入れる。
10:00		
11:00	離乳食 昼食	食事の前後や汚れたときは、顔や手を拭いて、清潔になる事の快さ喜ぶようにする。
12:00	絵本 午睡	楽しい雰囲気の中で、喜んで食事ができるようにし、家庭との連絡をとりながら離乳を進め、次第に幼児食に移行する。 授乳は、抱いて微笑みかけたり、やさしくことばをかけたりしながら、ゆったりとした気持ちで行う。
13:00		ひとりひとりの生活のリズムを大切にしながら、眠いときは安心して眠ることができるようにする。
14:00		(肌着を含めた着替えの洋服を一組をご用意ください)
15:00	おやつ 検温、絵本 お帰りのお歌	適時、月齢に配慮した、水分の補給を行う。 清潔に心がけ発汗の多いときは清拭したり、沐浴をして着替える。
16:00	ごあいさつ お迎え順に降園	お帰りの歌を楽しんで聞いたり、絵本を見たりして、模倣したりすることを楽しむ。 一日の疲れがでやすいので、ひとりひとりの甘えなどの依存欲求を満たし情緒の安定を図る。
17:00		
18:00		

※短時間保育のお子様は、8時30分から16時30分までの保育時間となります。